



沖縄県竹富町の島々で、ARSVITA がアンケート調査開始！！

沖縄県竹富町の「地域支え合い体制づくり推進事業」として実施する「ぱいぬ島（南の島という八重山方言）共生意識・要求アンケート調査」は、ARSVITA が調査機関として参加しています。

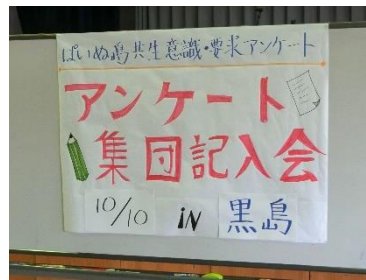
アンケートは島に住む 40 歳以上全員が対象者で、約 2400 名です。

竹富町には有人島が 9 つありますが、島ごとの住民の要望をより詳しく直接的に把握し地域の現状や今後の課題についての認識を深め、島に住み続けるために必要なサービスを検討します。

いよいよ 10 月 10 日アンケート調査スタート！

最初の島は「黒島」、畜産が盛んです。牛が 2,000 頭、島民が 214 人、65 歳以上の高齢者が 61 人です。10 日は、黒島伝統芸能館、デイサービスで記入会を行い、アンケート預けも含めて 25 人くらいでした。

15 日に第 2 回目を実施します！！



西表島は嵐のような天気で 1 回目(昼)記入会参加者が・・・0 人



10/11 は 8 時半に石垣島を出て西表島に着きました。所要時間は 45 分です。車で 1 時間走って集団記入会のある西表西部の中野地区に移動しました。ところが、11 時ごろから暴風雨になり、第 1 回目の記入会は正午からでしたが、結局参加者は、なんとゼロ☹️

2 回目(夜)の記入会に向けて参加のお願いに訪問行動



2 時ごろから雨が弱まったので、干立地区や中野地区の家を 20 軒訪問。「この前の台風より今日の方がひどかったから行かなかった」「夜の記入会に行きます」などの声や「昔から住んでいる人が 3 割、内地から来た人が 7 割いる。意識が相当違う」「介護保険事業計画のアンケートも答えたけど、何も変わらない」「アンケートに書きたいことは沢山ある」などの声をいただきました。

お誘いした効果で夜の記入会は参加者が！

夜になっても風雨はおさまらずどうなるかと思いましたが、預けも含めて 10 名が参加してくれました。コメント欄にたくさん書いてくださる方もいらっしゃいました。



明日は、西表東部の美原地区で、アンケート訪問や記入会を行います！
天気は回復するのかな？！

